

「高知家地域共生社会推進宣言」を行う企業・団体を募集します！！

～誰かのためにできること、一緒に始めませんか～

1 「高知家地域共生社会推進宣言」の募集について

- 近年、人口減少や少子高齢化に加え、昨今のコロナ禍やデジタル化の進展などによって、人と人、人と地域のつながりが弱まっています。そうした中、8050問題※やヤングケアラー、ひきこもりなど、これまでの縦割りの制度サービスでは解決が難しい複雑化・複合化した課題が増えています。 ※80代の親が50代のひきこもりの子を支える世帯
- こうした課題への対応として、高知県では、令和4年度から、みんながつながり、支え合う「高知型地域共生社会」の取り組みを本格的にスタートしました。
- 令和4年10月には、オール高知で取り組みを進めるために、まずは知事と県内全市町村長、全社会福祉協議会会長が共同で「高知家地域共生社会推進宣言」を実施しました。（以下「高知家地域共生社会推進宣言」参照）

高知家地域共生社会推進宣言(R4.10.30)

高知家の一人ひとりが住み慣れた地域で、健やかで心豊かに安心して暮らし続けることができるよう、人と人、人と社会が相互につながり、支え合う『地域共生社会』の実現に向けて、次のとおり宣言します。

- 1 どんな困りごとでも受けとめて寄り添う仕組みづくりに取り組みます。
- 2 誰もが身近な地域で人や社会とつながることができる場づくりに取り組みます。
- 3 住民が主体となった支え合いの地域づくりを後押しします。



- 高知県ではこうした取り組みを、地域の要である地元の企業や団体の皆様とも一緒に、官民協働で進めていくため、企業・団体の皆様にも共同宣言に加わっていただくことで、オール高知での取り組みの輪を広げていきたいと考えています。
- そのため、「高知型地域共生社会」の理念に賛同いただき、支え合いの地域づくりに取り組むことを宣言いただける高知家の企業・団体を募集します！

2 宣言のメリットって？

- 高知型地域共生社会の取り組みは、「誰一人取り残さない持続可能で多様性と包摂性のある社会」を目指すSDGsの理念につながります。
- 宣言いただいた企業・団体には、**県から宣言書を交付するとともに、高知型地域共生社会の実現に向けて、ともに取り組む企業・団体として、イベントや県ホームページで紹介させていただきます。**
- 宣言いただいた企業・団体は「高知家地域共生社会」のシンボルマークを、届出不要でご利用いただけます。

シンボルマークの詳細や利用規程はこちら→
からご確認ください。（県庁HP）



(R4.10.30高知家地域共生社会フォーラムの共同宣言の様子)

3 どんな取り組みが宣言の対象になるの？

- 例えば、登下校時の子どもの見守りや挨拶運動、配達の際の見守り、地域の清掃活動への参加、お祭りへの協賛、つどいの場へのスペース開放など、人と人、人と地域とをつなぐ場面は無数にあります。
- そのほか、LGBTの方への配慮や男女の固定的な役割分担意識の解消など、**高知型地域共生社会が目指す支え合いの地域づくりのきっかけとなる具体的な取り組み**であれば幅広く対象です。

清掃活動への参加



地域活動への参画、協賛



多様性への理解促進



配達時の見守り



登下校の見守り



つどいの場の提供



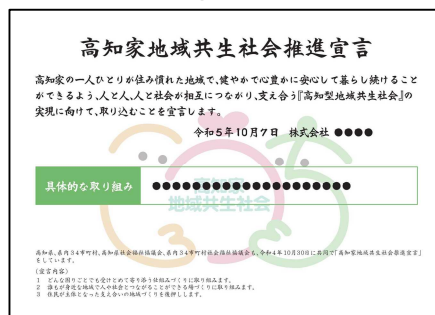
地域における子育て応援



4 応募期間・応募方法は？

- **応募は、随時受け付けています。**
※宣言書の発行（郵送）及び県ホームページへの掲載には、ご応募から1～2か月お時間をいただきます。
- **応募にあたっての提出書類は、以下の2点です。**
 - ☑ 応募用紙（A4サイズ、2ページ）
 - ☑ 暴力団排除に関する宣誓書
- 提出書類は、高知県地域福祉政策課のホームページからダウンロードをお願いします。
URL: <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/060101/2023071100293.html>
- ご提出は、下の提出先へメールまたは郵送をお願いします。

(宣言書イメージ)



【参考】「高知家地域共生社会」とは？

- 地域の弱まりや、複合課題への対応として、高知県では、みんながつながり、支え合う地域づくりに向けて、**令和4年度から「高知型地域共生社会」の取り組みを本格的にスタート**しました。
- 具体的には、誰も制度の「はざま」に陥ることがないように、まずは、分野を超えた多機関協働型の包括的な支援体制の整備を行政主体の「**たて糸**」として進めます。さらに、地域のつながりの弱まりに対応するため、人と人とのつながりの再生に向けたネットワークづくりを、地域主体の「**よこ糸**」として進めます。
- この「たて糸」と「よこ糸」で織りなす地域共生社会の拠点として**あったかふれあいセンターを活用**しながら、**オール高知で「高知型地域共生社会」の実現**を目指していきたくと考えています。

<「高知型地域共生社会」の実現に向けた2本の柱>

柱1 行政主体の「たて糸」

分野を超えた「つながり」を意識した
行政の仕組みづくり
→「**たて糸**」として、市町村の多機関協働による
包括的な支援体制の整備を促進



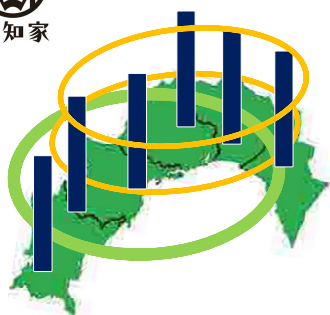
柱2 地域主体の「よこ糸」

「つながり」を実感できる
地域づくり
→「**よこ糸**」として、人と人とのつながりの再生
に向けたネットワークづくりを展開



たて糸とよこ糸で織りなす地域共生社会の拠点として
あったかふれあいセンターを活用

<「高知型地域共生社会」の実現イメージ ～「たて糸」と「よこ糸」が織りなす支え合いの地域づくり～>



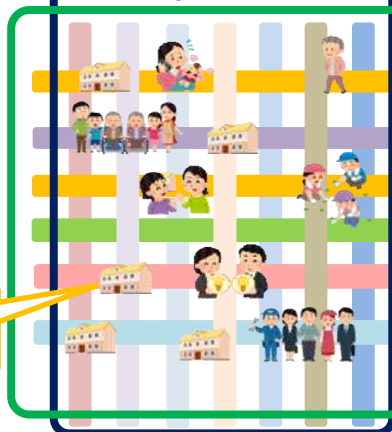
県下全域で展開！

地域共生社会の拠点として、
あったかふれあいセンターを活用

柱1 行政主体の「たて糸」

縦割りの制度サービスの隙間を埋めて
包括的な支援体制を構築

高 障 子 困 教 税 住
齢 害 も 窮 育 宅



柱2 地域主体の「よこ糸」

つながりの再生に向けたネットワーク
を構築

- フレイル予防活動等住民参加型の高齢者支援
- 地域ボランティアの参画による住民参加型の子育て支援
- 地域活動や地域のお祭り等への参加
- 民間事業者や民生委員による地域の見守り活動
- 社会福祉法人などの公益的な取り組み
- つどいの場の提供

**支え合いの地域づくりの取り組みへの宣言を募集
します！**

【提出・お問い合わせ先】
高知県子ども・福祉政策部 地域福祉政策課
地域共生社会室（担当：川田、渡邊）

住所：高知市丸ノ内1丁目2番20号
TEL：088-823-9840
E-mail：060101@ken.pref.kochi.lg.jp

